

## 社地域小中一貫校設計方針（基本コンセプト）案

## ①加東市がめざす小中一貫教育が推進できる学校

- ・ 4・3・2制の学習に適した教室配置をするなど、前期・中期・後期の区分に即した系統的な指導ができる施設
- ・ 児童・生徒の発達段階に対応した施設
- ・ ICT機器が手軽に活用できるなど、**充実した教育活動が行え**教職員が円滑に職務を遂行できる施設
- ・ 日常的に集会や発表会ができるなど、多様な異学年交流ができる施設

## ②だれもが楽しく通える安全・安心な学校

- ・ **だれもが安心して通え、安全に学校生活を送れる**施設
- ・ **多様性に配慮し**、ユニバーサルデザインを取り入れた施設
- ・ 災害に強く安全で、避難所機能を備えた施設
- ・ 職員室から死角が少ないなど、児童・生徒の活動が把握できる施設
- ・ 防犯設備の整った施設
- ・ 歩行者、自転車、車、通学バスの安全通行に配慮した施設

## ③快適でゆとりのある学校

- ・ ゆとりがあり、木のあたたかみやぬくもりを感じる施設
- ・ 明るく、風通しがよいなど、児童・生徒が快適に生活できる施設
- ・ 動線に無駄がないなど、移動に時間と手間がかからない施設
- ・ 清潔感を維持できる施設

## ④地域を愛し、地域に愛される学校

- ・ **地域や学校の歴史・文化を大切に**する施設
- ・ 地域交流が促進できるなど、保護者や地域住民と連携を深められる施設
- ・ **地域のシンボルとなり**、児童・生徒、教職員及び地域住民が誇りに思える施設

## ⑤管理しやすく、使いやすい学校

- ・ 維持・管理、修繕等の対応に配慮した美しい施設
- ・ 十分な収納スペース、豊富に掲示や展示ができるなど、使い勝手のよい施設

○社地域小中一貫校設計方針（基本コンセプト）最終案について

〔これまでの経緯〕

	日程	会議等	内容・その他
1	令和元年 8 月 28 日	視察 1(奈良市富雄第三小中学校)	帰市後、意見交換会
2	令和元年 9 月 3 日	視察 2(池田市立ほそごう学園)	帰市後、意見交換会
3	令和元年 10 月 11 日	第 1 回施設整備委員会	コンセプト協議
4	令和元年 10 月 30 日	第 2 回施設整備委員会	コンセプト協議
5	令和元年 12 月 5 日	基本コンセプト作成に係る意見交換会 (第 4 回学校運営委員会終了後)	コンセプト協議 〔教職員対象〕
6	令和 2 年 2 月 7 日	第 2 回開校準備委員会	コンセプト(素案)承認
7	令和 2 年 3 月 5 日	第 3 回施設整備委員会	コンセプト(案)確認
8	令和 2 年 3 月 10 日	意見交換会	コンセプト(案)確認 〔教職員対象〕

〔基本コンセプトについて〕

青字の部分が、特に社地域で考えていただいた基本コンセプトです。

**充実した教育活動が行え…**

委員の皆さんから、「小中合同の職員室」や「スタッフルームやミーティングルームの充実」など、教職員の日常的な教育活動が行いやすいような施設についてご意見をいただきました。

**だれもが楽しく通える安全・安心な学校**

- ・ **だれもが安心して通え、安全に学校生活を送れる**施設

委員の皆さんから「昇降口近くのカウンセリングルーム」や「学校へ行くのが楽しくなる」など心の安心につながるご意見、また「転落防止のペランダや手すり」や「防犯に配慮」などハード面での安心についてご意見をいただきました。

- ・ **多様性に配慮し**、ユニバーサルデザインを取り入れた施設

委員の皆さんから「外国籍の子どもたちが安心して学校生活を送る言語環境の整備」や「バリアフリー」などのご意見をいただきました。

**地域を愛し、地域に愛される学校**

- ・ **地域や学校の歴史・文化を大切に**する施設

委員の皆さんから「現在の学校が大切にしている学校文化の継承」や「地域への愛着」などのご意見をいただきました。

- ・ **地域のシンボルとなり**、児童・生徒、教職員及び地域住民が誇りに思える施設

委員の皆さんから「地域のランドマークとなるような」というご意見をいただきました。

これまで開校準備委員会の皆さんに協議いただいていた内容を、「社地域小中一貫校設計方針(基本コンセプト(案))」としてまとめました。この内容を、設計業者選定のための仕様書に反映させます。